

平成28年12月17日

「日本材料学会 疲労部門委員会 講演会」開催報告
(日本材料学会九州支部共催, 日本材料学会理事会企画)

九州大学カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所
久保田 祐信 (学術交流担当理事)

本会疲労部門委員会の定例会議が、平成28年12月16日九州大学伊都キャンパスで開催されました(第328回疲労部門委員会)。この定例会議には研究討論会が含まれており、毎回数名の講師をお招きして講演をいただいています。今回の研究討論会は、材料強度に及ぼす水素の影響に関する3件の講演を企画しましたが、この話題に興味をお持ちの先生方、学生さんも多いことから、できるだけ多くの方が気軽に参加できるように、本会九州支部に共催をお願いしました。共催は小生より提案させていただきましたが、お認めいただきました疲労部門委員会、ならびに九州支部には厚く御礼申し上げます。このような経緯と講演者のアレンジにはかなり努力を要したことにより、あわせて理事会企画としてもお取り扱いいただきました。

研究討論会には70席のホールがほぼ満員となるほどのご参加をいただき、大変な盛会となりました。水素による材料強度劣化の話題が注目されていることを改めて確認することができました。

興味深いご講演をいただきました Prof. Sofronis (University of Illinois at Urbana-Champaign), 上野先生 (立命館大), Dr. Macadre (九州大), 遠方であつたりご多忙であつたりすることをおしてご参加いただいた方々も、大変ありがとうございました。